

## 第15回 成年年齢引下げに関する意識調査

今回のアンケートは、成年年齢引下げに関する意識調査を目的として実施いたしました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

〈調査の概要〉

- 1 調査期間 令和2年1月16日(木)～1月29日(水)
- 2 調査対象 オープンとくしまe-モニター198名
- 3 回答状況 回答者数 170名 回答率 85.9%

### 問1

あなたは、民法が定める成年年齢が現行の20歳から18歳に引き下げられることを知っていますか。

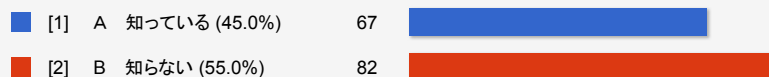
成年年齢引下げについて「知っている」と答えた人が全体の約9割を占めており、徳島県内において「成年年齢引下げ」に対する意識が高まっていることがわかります。



### 問2

問1で「知っている」と答えた方のみお答えください。成年年齢が2022年4月1日から引下げられることを知っていますか。

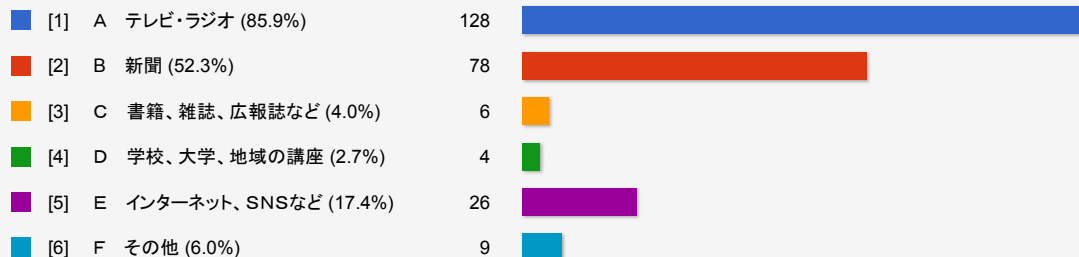
成年年齢が引き下げられる時期について、「知らない」と答えた人が全体の約半数を占めていることから、さらなる普及啓発が求められます。



### 問3

問1で「知っている」と答えた方のみお答えください。成年年齢が引き下げられることを何から知りましたか。該当するものを全てお答えください。(複数回答可)

テレビやラジオ、新聞などで知った人が多い反面、今後は、学校や大学、地域の講座等において啓発を強化していくことが求められます。



### 問4

成年年齢に達すれば、親の同意なく一人で様々な契約ができることを知っていますか。

成年年齢に達すれば、親の同意なく一人で様々な契約ができることを全体の約8割の人が知っていることがわかります。



### 問5

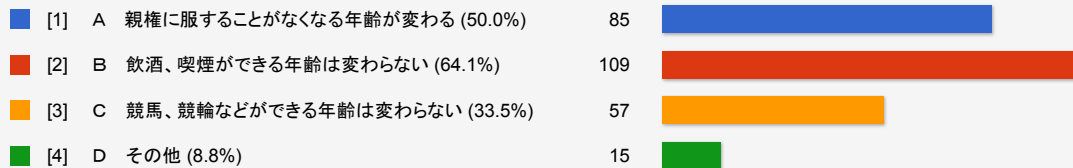
問4で「知っている」と答えた方のみお答えください。成年年齢が引き下げられると、18歳、19歳の若者は、未成年者であるという理由で契約の取消しができなくなることを知っていますか。

成年年齢が引き下げられると、未成年者であるという理由で契約の取消しができなくなることを、約7割の人が認知されていますが、さらに多くの人に知っていただけるよう引き続き啓発することが求められます。



## 問6

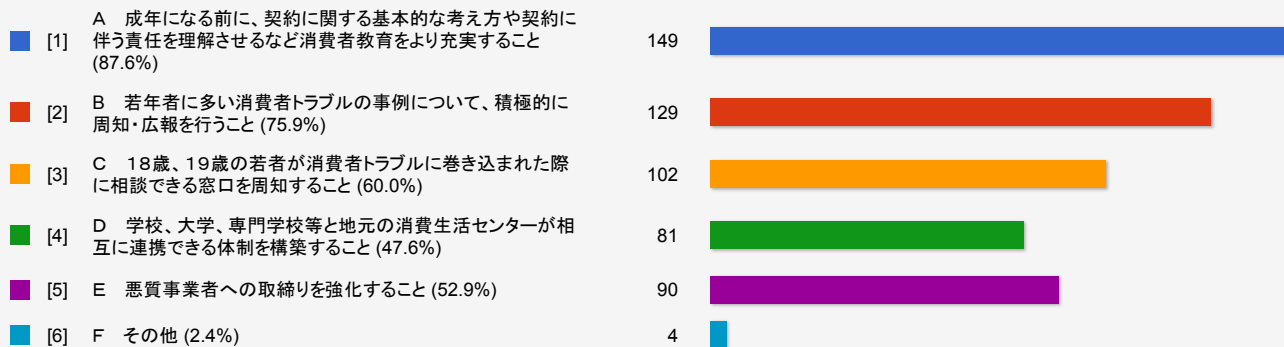
成年年齢が引き下げされると、問4の「一人で様々な契約ができる年齢が変わる」こと以外に、知っているものを全てお答えください。(複数回答可)  
成年年齢引下げにより、変わる、変わらないことについて啓発を強化していくことが求められます。



## 問7

成年年齢の引下げに伴い、どのような環境整備が必要であると思いますか。該当するものを全てお答えください。(複数回答可)

成年になる前に、「契約に関する基本的な考え方」や「契約に伴う責任」を理解させるなど消費者教育の充実が必要であると答えた人が全体の8割以上を占めています。次いで、若年者に多い「消費者トラブル」や「相談窓口」について周知・広報を行うことが必要と答えた人が多かったことがわかります。



## 問8

消費者被害から消費者を救済するために、契約を取り消すことができる制度や場合について、あなたが知っていることを全てお答えください。(複数回答可)

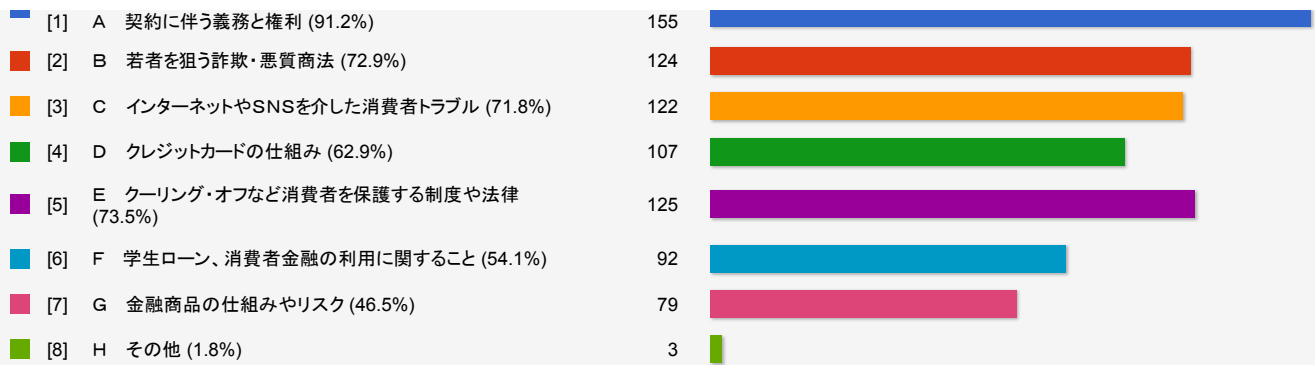
「クーリング・オフ制度」について認知度が非常に高いことがわかります。今後は、「クーリング・オフ制度」以外の特定商取引法や消費者契約法について普及啓発を強化していくことが求められます。



## 問9

あなたは、18歳、19歳前後の若者が消費者被害に遭わないために、どのようなことを知っておく必要があると思いますか。該当するものを全てお答えください。(複数回答可)

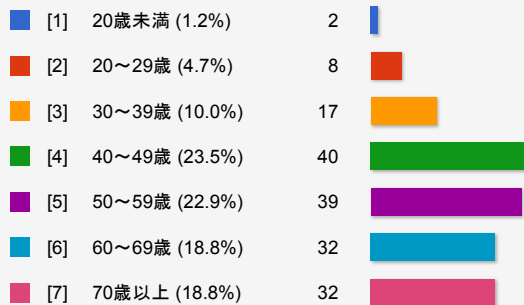
若者が消費者被害に遭わないためには、全体の9割以上の人が「契約」に関する知識が必要と考えていることがわかります。次いで、「消費者を保護する制度や法律」、若者を取り巻く「詐欺・悪質商法」、「消費者トラブル」に関する知識が必要と答えています。



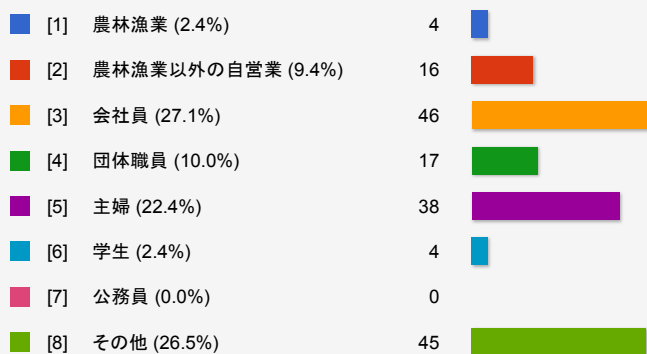
## 性別



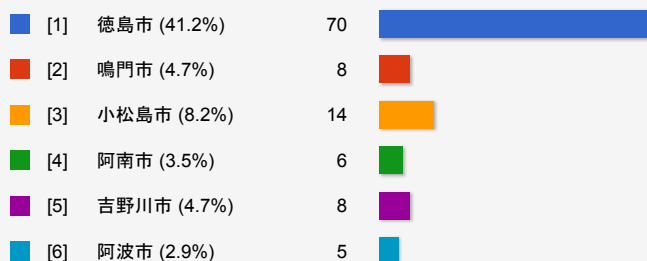
## 年齢別





















## 職業別



## 住所別



[7]	美馬市 (1.8%)	3	
[8]	三好市 (2.9%)	5	
[9]	勝浦町 (0.6%)	1	
[10]	上勝町 (1.2%)	2	
[11]	佐那河内村 (1.2%)	2	
[12]	石井町 (2.4%)	4	
[13]	神山町 (1.2%)	2	
[14]	那賀町 (0.6%)	1	
[15]	美波町 (1.2%)	2	
[16]	牟岐町 (1.2%)	2	
[17]	海陽町 (0.6%)	1	
[18]	松茂町 (4.1%)	7	
[19]	北島町 (4.7%)	8	
[20]	藍住町 (4.1%)	7	
[21]	板野町 (1.8%)	3	
[22]	上板町 (2.4%)	4	
[23]	つるぎ町 (1.2%)	2	
[24]	東みよし町 (1.8%)	3	

---